



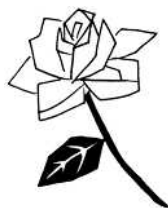
10月31日～11月1日
in大阪

中央女性部第10回大会に参加して 東京女性部委員 山崎容子

一番乗りで会場に着いた時、「結成10年の到達点を土台に、活かそう憲法、なくそう貧困と格差、めざそう10万人建交労」という横断幕のスローガンがとてもまぶしかった。

自己紹介の後、私の職場での女性のお茶汲みの負担を思い切って述べました。長野の企業組合の人から「とても切実な内容で伝わってきたよ」と声をかけられました。長野の企業組合では、女性のお茶汲みは一切廃止され、各人が自分の事は自分です、というように決めたようです。

初めて参加して心細かったのに「仲間っていいなあ」と親近感がわきました。各地方から参加されたメンバーは、素颜で、普段着で、飾らず、いきいきと発言されている。おふくろたちの労働運動の血が、引き継がれているのを感じた。その中で、長崎の原爆二世の方の切実な話が、印象深かった。家族の事をありのままに語られ、さらけ出され、その苦しみを抱えながら、前向きに活動されている姿勢に心を打たれました。来年女性部としてニューヨークで開かれるNPT再検討会議(戦争をする国を許さず、核廃絶と平和を求める会議)へ出席されるということです。私は「是非、今日のお話をそのままをニューヨークでも語って下さい。」とエールを送りました。夜の交流会は「楽しかったこと」「辛かったこと」について参加者全員が語り、女性部らしい楽しいひとときでした。



地元大阪の方々の心づかいに感謝です。そして、惜しまれつつ退任される東京の近澤さんの挨拶は、とてもユニークで心に沁みました。今回、代表として送り出していただき、自分の内に新しい方向の糸口がつかめた感じです。

新しい 未来(あす)へ! 11.8国民大集会 ～不況打開、なくせ貧困、雇用確保、守ろう!いのちと暮らし

11月とは思えぬ暖かい日差しを浴びながら、代々木公園において国民大集会が開かれた。全国からの参加者は35,000人、人、人、・・・わが部隊は173名の参加で隊列としてはまあまあ形になっていました。いつもより短めの集会でしたが、場所が会場フェンス外のため、なんとなく話が聞きずらく、みんな注意散漫になってしまった。実行委員会として政党全体に呼びかけたのか、共産党・志位委員長挨拶だけに終わってしまった。また、いつもと場所が違うこともあり、話を聞くことよりも、道案内に追われ、あっという間に閉会になってしまった。デモは1,6キロという短い距離でしたが、道路へ出るまでが大変。デモ終点まで1時間近くかかってしまった。宣伝カーもない状況の中、ちょっと4時間近く立ちっぱなしということもあり、腰は痛く、家に帰ったらヘトヘト。世の中を変えるため行動を起こすことは、体力がないとやれない事を最近痛切に感じます。

